

# 日本社会医学会総会

## ディーセントライフ

— 保健・医療・福祉の統合；公衆衛生の復権 —

日時

2017年8月19日(土)～20日(日)

場所

北海道医療大学当別キャンパス

会長

志渡 晃一

北海道医療大学大学院 看護福祉学研究科 教授

### 基調講演

「公衆衛生の復権」 三宅 浩次

(北海道公衆衛生学会理事長・北海道産業保健総合支援センター所長)

### 歓迎講演

「北海道の健康課題」 小林 正伸

(北海道医療大学大学院教授・北海道医療大学がん予防研究所副所長)

「職場で心の健康を守るために」 坂野 雄二

(北海道医療大学大学院教授・北海道医療大学個体差健康科学研究所長)

### ランチオンセミナー

「ディーセントワークと平和」 福地 保馬

(働く人びとのいのちと健康をまもる全国センター理事長)

### 演題募集のお知らせ

本総会では現在演題を募集しております  
皆様、ぜひご参加ください！

演題申し込み：4月30日(日)

抄録締め切り：5月31日(水)

詳細については大会公式サイトをご覧ください

<https://socmed58.wixsite.com/socmed58>

# 学会長からのご挨拶

ディーセントライフには「生きがいのある人間らしい生き方」という意味を込めました。基調講演「公衆衛生の復権」、特別講演「ディーセントワークと平和」、歓迎講演「北海道の健康課題」、「職場で心の健康をまもるために」などの各種講演をはじめ、シンポジウムとして北海道に焦点を当てて「ディーセントワークの推進」「第一次産業従事者の労働と健康」「エネルギー問題と健康」「アスベストの健康被害」について取り上げる予定です。あわせて「こどもの貧困と格差」をキーワードとしてパネル展、上映会も企画しています。

お盆明けのあわただしい時期ですが、皆様のお運びを心よりお待ちしております。8月の北海道は残暑もなくむしろ冷涼な時節です。演題発表を含め各種討論に積極的に関わって下さることを切にお願いする次第です。

第58回日本社会医学会総会 志渡晃一

## 日本社会医学会に入会しませんか

本学会は1960年の発足以降、これまで国民の健康や生活に生じる問題と社会との関わりの解明や、社会的な予防対策に向け、時に専門家だけでなく、被害者や患者や住民自身と共に検討してきました。本学会での報告が、社会やマスコミから注目され問題解決の糸口になったことも少なくありません。

### ☆ 本学会機関紙「社会医学研究」(年2回発行)について

- 投稿論文の審査期間を短くするように努めています。

投稿後の審査期間は、1か月以内が約40%、3か月以内が約70%です。

- 高い採択率

投稿後は、必要に応じて査読者と複数回のやり取りを行うなど、より良い論文を掲載するための支援体制が整っています。最近の論文採択率は約70%と非常に高くなっており、若手研究者が活躍できる場となっています。

### ☆ 入会方法

入会にあたりましては、本学会HP (<http://jssm.umin.jp/>) の入会フォームにて必要事項を記入の上、年会費(一般7000円・学生3000円)をお振込みください。

会計年度は5月となっておりますが、2017年4月までにご入会・ご入金いただいた場合でも2018年4月(2017年度分)までの会費として決済させていただきますのでご安心ください。

ぜひご入会の上、論文投稿や学会へご参加いただけることを心よりお待ちしております。